

都立南大沢学園は、今年度で開校16年目を迎えます。既に約1,200名の卒業生が、企業などに就職し、社会人としてあらゆる分野で活躍しています。直近3年間の本校卒業生たちの定職率（現在も継続して働いている人の割合）は91%に達しています。多くの卒業生が社会の中で自立し、たくさんの支援を受けながら長く働き続けています。

真の自立とは、何でも自分一人でできるようになることではなく、助けが必要になった時には、その必要性を自分の言葉で伝えられるようになることです。

「学ぶ」「働く」「暮らす」・・・都立南大沢学園では、働くための知識や技術・技能を学ぶことはもちろんのこと、企業等と連携した多くの実習を積み重ねることにより、自己理解を深め、生徒たちを真の自立へと導いていきます。

多摩ニュータウンの豊かで静かな自然環境のもと、地域共生による芸術・文化、スポーツに触れる学校行事や部活動を通して、将来を語り合えるたくさんの仲間とともに充実した学園生活を送りませんか。

令和7年 4月吉日

都立南大沢学園 校長 井上美保